

町長等の給料 議長等の報酬 を減額

本町は、昨年、未曾有の豪雨により甚大な被害にあったことや、財政が厳しく行財政改革の推進が急務であることから、町長10%、副町長5%、教育長3%の減額がされます。

副議長及び議員3%の減額を行います。
期間は、平成19年4月1日から1年間で、年間で町長等の給料で総額189万円、議長等の報酬で総額251万円の減額になります。

議会としても行財政改革対策調査特別委員会の提案により、議長5%、

すこやか子育て支援

786万円

児童の健全育成と児童福祉の向上を図るため、3人以上の児童を養育している人に対し、町独自のすこやか子育て支援手当を支給します。

町内に居住している満18歳未満を3人以上養育している世帯で、必ず6歳未満の児童を1人以上養育している世帯が対象です。
支給月額額は、対象児1人世帯2500円、対象児2人世帯5000円、対象児3人以上の世帯7500円です。

泊野小学校体育館屋根改修 工事

1050万円

泊野小学校体育館は、昭和58年2月に建設されてから24年が経過し、屋根材の錆・腐食等が進んでいるため、屋根の改修工事を行います。



泊野小学校体育館

主な事業

厳しい財政運営が叫ばれるなか、平成19年度予定をされている主な事業の概要についてお知らせします。

農地・水・環境保全向上対策

369万円

農地・農業用施設・農業用水等の保全管理を図るため、地域での共同活動と、農業者の先進的な営農活動を支援します。

事業期間は、平成19年度から平成23年度までの5か年で、希望のあった8地区で実施されます。



農業の清掃作業（虎居地区）

消防団用無線の二元化

2100万円

消防団用消防無線の一元化を図るため、町内一円をカバーできるデジタル式車輻積載型無線機及び携帯型無線機を各分団・部に配備します。

これまででは、防災行政無線を利用して消防団への連絡を行っていましたが、

が、旧町ごとに防災行政無線の周波数が異なっていたことから、相互の通信ができない状態でした。一元化されることにより今まで以上に災害時の迅速な対応が図られます。